

大阪大学図書館報

Vol. 12, No.2 June 1978

目次

- | | |
|----------------------------|-----------------|
| ○「おお、雲よ」——わが青春の読書 | ○教官著作寄贈図書 |
| ○BLLD文献複写サービス利用状況について | ○本館受入参考図書 |
| ○昭和53年度速報誌目次配布サービスについて（報告） | ○会議 |
| ○いちょう祭展示会開催 | ○日程 |
| | ○人事 |
| | ○図書館の概況（昭和52年度） |

「おお、雲よ」——わが青春の読書——

黒川洋一

わたしは空の雲を眺めるのが好きである。刻々に変化しながら、大空を漂って行く雲の姿態や、色彩の美しさは、わたしの心を捕えて離さない。通勤の電車の窓ごしに、書齋の机にはおづえをついて、散歩の途中ふと足をとどめて、わたしは飽きることなく、大空に戯れる雲を眺めて時間を過ごすことがしばしばである。

わたしのこうした雲への愛が、いつのころに始まったかは自分でもはっきりしないが、それはどうも十代の終わり、ヘルマン・ヘッセの小説「ペーター・カーメンチント」を読んで、その冒頭に出てくる雲の描写に感動したことと関係があるようである。というのは、わたしが雲を眺めるとき、わたしの頭に浮かぶのは、「片雲の風にさそはれて、漂泊の思ひやまず」といったような芭蕉のことばでもなければ、王維の詩集の中に浮遊する白雲でもなければ、シスレーや、モネの絵の中に浮かぶ雲でもなく、それがいつもヘッセの「ペーター・カーメンチント」に出てくる次のような一節であるからである。「おお、雲よ、美しい、ただよう休みなきものよ！ 私はまだ無知な子供だった。そして雲を愛し雲をながめた。そして私もまた雲のようにさすらいながら、どこにもなじまず、現在と永遠とのあいだをただよいながら人生をわたって行くであろうことを知らなかった。幼年のころから雲は私にとって愛する友だちであり、姉妹だった。私がおみちを横ぎると、もう私たちはたがいにうなづき合い、あいさつをかわし、一瞬じっと目と目を見あわせた。私はまた、そのころ私が雲から学んだこと、つまり、その雲の色と去来と浮遊と、その輪舞と舞踊と休らいと、そのふしぎな地上のであると同時に天上的でもある物語とを、忘れはしない。」（関泰祐訳）

わたしが、このヘッセの文章にはじめて接したのは、今から三十年ほど昔のことである。わたしは戦争の末期、学徒兵として軍隊にあったが、戦争が終わって学校にもどってみると、学校は市街ともどもに戦火に焼かれ、わずかにコンクリート建ての書庫だけが、蕭條とした焼野原の中に立っただけであった。その書庫の中の本も、あるいは灰と化し、あるいは火熱に焦げ、幸いに残ったものも消火の水を浴びて、見るも無惨な姿であたり一面に散乱しているといったありさまであった。その中から偶然に拾い上げたのが、亀の子文字で印刷された赤褐色の表紙のこの本であった。長いこと本というものを手にしたことのなかったわたしは、胸のときめきを覚えながら、こっそりそれを持ち出して、薄暗い寮の一室でノートに少しずつ写しとっては、辞書を引き引き、とうとう最後まで読み通してしまった。ドイツ語を習いたてのわたしにとって、それはなかなかの骨折り仕事であったが、それだけに一冊を書き写して読みとげたときの喜びは大きかった。三十年をへだてた今でも、ときどきわたしはそのときの喜びを反芻することがあるばかりではなく、時に退屈すると、空の雲を眺めながら、あの雲に寄せる美しいことばを、二・三ページにわたって原文のままに誦んじることがあるくらいである。

後に、わたしはドイツのゲッチェンゲンに一年ばかりを過ごす機会に恵まれたが、そのおり、わたしがまず探し求めたものは、あのわたしの胸をときめかせた赤褐色の表紙の「ペーター・カーメンチント」と、ヘッセが愛をこめて描写した南ドイツの空を漂う雲であった。その年の夏の初め、南ドイツの地に遊んだわたしは、ヘッセが描写したあの神秘に美しい雲に何度か出会ったが、赤褐色の表紙をした本には、とうとう出会わずじまいであった。わたしは、ラテン文字で印刷された水色の表紙の本を手に入れることで満足しなければならなかった。その本は、そのころ買い求めたフォーゲルワイデや、ミネザングや、ハイネなどと一緒に、今でもわたしの書架に並んでいるが、わたしはその本のほうは、まだ一度も開いてみたことがない。
(教養部教授・東洋文学)

B L L D 文献複写サービス利用状況について

昭和52年4月よりB L L D（英国国立図書館貸出部）文献複写サービスの校費扱いをはじめて1年を経過しましたが、昨年1年間の結果が次表のようにまとまりましたので報告します。迅速に文献が入手できるため概ね好評のようです。本館分について、到着が遅いこと、謝絶が多いことが目につきます。これは、ページ数がわからないため申込時のクーポン数が足りなかった申込みがかなりあったこと、B L L Dになく他機関へ手配されたものの中に、日数のかかったものがあったことが原因にあげられます。また、自然系に比べ文科系の申込に謝絶が多くありました。B L L DでもBritish Museumの蔵書は、対象外であること、英国以外の大学紀要類は謝絶が多いことが原因しています。また、所蔵の確認をしなくても申込みができるため、書誌事項の確認のできない文献を申込むことが多く、謝絶の多い原因になっています。（当サービスについては、大阪大学図書館報Vol. 11, No.2に詳細な案内があります）

BLLD文献複写サービス利用結果表 (昭52年度)

53. 4. 1

区 分	中之島 分 館	吹 田 分 館	本 館	本 館 申 込 内 訳										総計
				文	法	経	言	人	教	理	基	医短		
申 込 件 数	12	34	118	9	24	2	20	7	5	5	23	23	164	
到 着	10	22	51	1	7	0	10	6	4	2	10	11	83	
謝 絶	2	11	65	8	15	2	10	1	1	3	13	12	78	
未 着	0	1	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	3	
ク ー ボ ン 数	22	38	155	1	17	0	13	9	11	10	52	42	215	
製 品 到 着 日 数	20.2	19.3	35											

昭和53年度速報誌目次配布サービスについて (報告)

昭和53年度は、下記14タイトルについて、自然科学系93講座を対象に目次配布サービスを行うことになりました。下記の表はタイトルごとの部局別配布数一覧です。今回2タイトルの新規配布希望がありました。希望者が少なかつたため来年度の配布申込の際、リストアップして希望調査をすることになりました。なお、このサービスの案内・申込受付は毎年2～3月に行なっております。

目次配布対象誌

1. Physical Review Letters.
2. Applied Physics Letters.
3. Physics Letters, Sect. A.
4. Solid State Communications.
5. Chemical Physics Letters.
6. JETP Letters.
7. Chemical Communications.
8. Tetrahedron Letters.
9. B. B. R. C.
10. FEBS Letters.
11. Res. Commun. Chem. Pathol. & Pharmacol.
12. Electronics Letters.
13. Optics Communications.
14. Communications in Mathematical Physics.

部局別配布数一覧

速報誌番号 部 局	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計	昨年度
理 学 部	4	1	1	0	3	3	2	1	2	3	0	0	2	0	22	16
基礎工学部	10	10	3	8	3	8	2	3	3	4	0	8	6	3	71	70
教 養 部	2	3	2	2	4	1	2	1	1	1	0	0	0	1	20	10
医 学 部	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	0	1	0	7	16
歯 学 部	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2	4
薬 学 部	0	1	0	0	1	0	1	1	1	1	0	0	0	0	6	8
工 学 部	12	13	10	10	4	8	2	3	1	1	0	8	5	2	79	83
レーザー研	2	2	3	0	1	2	0	0	0	0	0	0	1	2	13	12
低温センター	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3
電 顕	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	5	5
産 研	2	2	2	0	4	1	2	1	2	2	0	0	2	0	20	26
微 研	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	4	4
蛋 研	0	0	0	0	2	0	1	0	2	2	1	0	0	0	8	6
医 短	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	3	5
計	34	34	22	21	22	23	12	10	19	20	6	16	18	8	265	268

い ち ょ う 祭 展 示 会 開 催

5月1日の本学創立日を記念して行われる「いちょう祭」が、本年度も4月30日と5月1日の両日にわたり開催された。この行事の一環として、文学部、法学部、経済学部、附属図書館共催で、本館第2自由閲覧室（3階）において、5月1日(月)午前11時から午後4時までの間、展示会が開催され、728名の参観者があり、盛況のうちに終了した。この展示会では、およそ次のような貴重図書資料を展示した。

◎文 学 部

1. 懐徳堂関係資料

懐徳堂幅、学問所建立記録、懐徳堂内事記・外事記、学校公務記録、竹山先生遺状、非微、草茅危言、孟子逢原、杞憂漫言、史記評林雕題、翁元文、辨妄、楚辞二種、述龍篇、深衣図解、解師伐袁図賛、竹山先生画像、履軒先生画像、聖賢扇、懐徳堂絵図屏風、辛巳歳旦詩幅、梁田蛻巖尺牘、食毒詩幅、咏福寿草詩幅、

2. 近世の大阪と町人

鴻池・天王寺屋大名貸証文、鴻池善三郎宛天王寺屋五兵衛婦敷銀覚、淀屋財産目録写、淀鯉出世滝徳、浪花名所狂句合桜亭似鱗撰、豊中付近古絵図写

◎法 学 部

1. 鳥取藩享保律写本

2. 女大学 享保十八年版 貝原益軒

3. 明治九年・十一年の民法草案

4. 明治十年の民事慣例類集

◎経 済 学 部

1. 上方錦絵「浪花百景」と現在の写真

高麗橋、中之島蛸の松、金屋橋、安治川橋、松崎千代崎橋、新郭松島、四ツ橋、築地蟹嶋、川口新大橋、心齋橋筋

2. 豪商の記録（鴻池善右衛門家旧蔵）

加賀藩の掛合控、広島藩の掛合控

◎いちょう祭委員会

1. 適塾関係史料

緒方洪庵木像、ゾーフ辞書、適塾姓名録、適塾外観及び展開模型、和蘭医話、熊本医学所講義筆記、解剖存真図、扶氏経験遺訓

2. 大阪大学の歩み（文化勲章受賞者業績顕彰を含む）

教官著作寄贈図書

— 本 館 —

中野貞一郎（法・教授）

過失の推認 （弘文堂 昭53）

覚道豊治（法・教授）

憲法 改訂版（法律学全集1）

（ミネルヴァ書房 昭51）

林 毅（法・助教授）

西洋法史学の諸問題（敬文堂 昭53）

布目潮風（教・教授）

荊楚歳時記（東洋文庫324） 守屋美都雄

訳注、布目潮風他補訂（平凡社 昭53）

榎原 猛（教・教授）

- イギリス憲法論 W・アイボア・ジェニングス 山梨正明 (言・講師)
 榎原猛他訳 (有信堂 昭41) 生成意味論研究——英語述語の概念構造
 君主制の比較憲法学的研究 (開拓社 昭52)
 (有信堂 昭44) ——吹田分館——
 法の基本常識 (法律文化社 昭53) 石谷清幹 (工・教授)
 黒川洋一 (教・教授) 中西重康 (工・助教授)
 杜甫の研究 (創文社 昭52) 熱管理士教本—エクセルギーによるエネ
 中国詩文選 15 杜甫 (筑摩書房 昭48) ルギーの評価と管理 石谷清幹他共編著
 中国文学史 吉川幸次郎、黒川洋一共著 (共立出版 昭52)
 (岩波 昭49) 末石富太郎 (工・教授)
 羽田 洋 (言・教授) 水資源危機、渴く都市をどう救う
 文明化の過程(下)ノルベルト・エリアス著 (日本経済新聞社 昭53)
 波田節夫、溝辺敬一、羽田洋、藤平浩之 技術レポートの書き方 末石富太郎監修
 共訳 (法政大学出版 昭53) 中島重旗著 (朝倉書店 昭52)

本館受入参考図書

(昭和53年4月～6月)

◇ 総 記 ◇

- 図書館ハンドブック 第4版 (日本図書館協会)
 情報源ハンドブック、政府刊行物・白書の
 読み方 片野憲二(ビジネス教育出版社) (Bowker)
 読書世論調査30年 戦後日本人の心の軌跡
 (毎日新聞社) Subject guide to books in print, 1977-78.
 (丸善) Vol.1-2. (Bowker)
 書物語辞典、英(独・仏・羅)一和 八木佐吉
 編著 (丸善) Verzeichnis lieferbarer Bücher, 1977/78.
 Bd.1-3.(Buchhändler-Vereinigung GmbH)
 社会学研究文献要覧 1965—1974 (昭和40
 年代) 佐野真編 (日外アソーシェーツ) Ulrich's international periodicals directory.
 17ed. 1977-1978 (Bowker)
 日本文学研究文献要覧 1965—1974 (昭和
 40年代)「20世紀文献要覧大系」編集部編
 (日外アソーシェーツ) Japanische Institutionen; Lexikon der
 japanischen Behörden, Hochschulen,
 wissenschaftlichen Institute und Verbände.
 Von Eva Kraft
 (Staatbibliothek Preussischer Kulturbesitz)
 地方出版物目録 1977年版 東村山市立図
 書館 (出版ニュース社) Книж ная летопись. Том 14-16. (Kraus
 Reprint) Азербайжан совет энциклопеди-
 戦後雑誌目次総覧、政治・経済・社会 下
 東京大学社会科学研究所戦後改革研究会
 編 (東大出版会) жасы. Том I (Азербайжан Совет Энцикл-
 辞書解題辞典 惣郷正明他編(東京堂出版) опедијасынын Баш Редакциясы)
 事物起源辞典 衣食住編 朝倉治彦他編
 (東京堂出版) Энциклопедия Советикз Молдовеняскя.
 Том 6. (Редакция Принципалэ)

Ежегодник; большой советской энциклопедии, 日本民俗事典 大塚民俗学会編 (弘文堂)
1977. Вып. 24. (Советская Энциклопедия) A London bibliography of the social

◇ 哲 学 ◇

哲学小辞典 三渡幸雄編 (共同出版)
日本漢学年表 期文会編 (大修館書店)
心理技術事典 伊藤祐時他編 (朝倉書店)
精神分析用語辞典 Jean Laplanche
村上 仁監訳 (みすず書房)

◇ 歴 史 ◇

内閣文庫未刊史料細目 上
(国立公文書館内閣文庫)
日本古代人名辞典 1-7 竹内理三他編
(吉川弘文館)
コンサイス人名辞典 日本編 (三省堂)
コンサイス人名辞典 外国編 (三省堂)
コンサイス地名辞典 日本編 (〃)
日本山岳地図集成 1-2集 (学研)
中国旅行百科 ナジェール版 ナジェール社著
高市恵之助他編訳 (筑摩書房)
事典現代のフランス 新倉俊一他編
(大修館書店)

◇ 社会科学 ◇

地方自治法ハンドブック「議会と自治体」誌
編集部編 (新日本出版社)
法令用語辞典 林修三他編 第5版
(学陽書房)
新法律学辞典 新版 我妻栄他編(有斐閣)
民法小事典 中川善之助他編 (有信堂)
国際法ハンドブック 田畑茂二郎他編(〃)
近代日本経営史の基礎知識 明治維新时期か
ら現代まで 中川敬一郎他編 (有斐閣)
企業会計諸則集 追補10版 (同文館出版)
財政学小辞典 木下和夫他編著(中央経済社)
統計利用ガイドブック 河島正光
(日外アソーシエーツ)
社会学小辞典 浜島朗他編 (有斐閣)
教育文献総合目録 第1-2集 国立教育研
究所 (小宮山出版)
授業研究大事典 広岡亮蔵編(明治図書出版)
全国短大・高専職員録 昭53年版 (広潤社)

sciences, vol. 34 (1976) (Mansell)

◇ 自然科学 ◇

天気科学 駒林誠編 (朝日新聞社)
理科年表 第51冊(昭53) (丸善)
岩波生物学辞典 山田常雄他編 (岩波)
遺伝学辞典 田中信徳監修 (共立出版)
食事療法事典 浅野誠一他編 (同文書院)

◇ 工学・技術 ◇

工業英語便覧 岡地栄編(日本工業新聞社)
工業英語ハンドブック 秋山守雄他著
(産業図書)
活用機械英和事典 岡地栄編(工業調査会)
図解機械用語辞典 工業教育研究会編
(日刊工業新聞社)
和露科学技術辞典 35,000語 Zavyialov,
Z.A. 監修 (モスクワ、ロシア語出版所)
英和・和英機械用語図解辞典 工業教育研
究会編 (日刊工業新聞社)

◇ 産 業 ◇

単位小事典 Jerrard, H.G. 他著
瀬谷正男訳 (共立出版)

◇ 芸 術 ◇

日本・東洋古美術文献目録 美術研究所編
(中央公論美術出版)
写真用語辞典 日本写真学会写真用語委員
会編 (写真工業出版社)

◇ 語 学 ◇

新言語学辞典 安井稔編 改訂増補版
(研究社出版)
国語学研究事典 佐藤喜代治編(明治書院)
難字解説字典 「難字大鑑」編集委員会編
(柏書房)
現代用語の基礎知識 1978 (自由国民社)
コンサイス外来語辞典 第2版 (三省堂)
同意語二十萬辞典 津村清史編(国書刊行会)
国語慣用語辞典 白石大二 (東京堂出版)
比喩表現辞典 中村 明 (角川書店)
公用あいさつ事典 飯山章夫(ぎょうせい)

詳解日韓辞典 朴成媛	(高麗書林)	(白水社)
精解韓日辞典 金素雲	(//)	Logos; grand dictionnaire de la langue
ベトナム語辞典 小野地成次編(風間書房)		française, Tome 1-3. (Bordas)
続・英語語法事典 渡辺登士他編		◇ 文 学 ◇
	(大修館書店)	日本近代文学大事典 6:索引、その他
英語前置詞活用辞典 簡約版 小西友七		日本近代文学館編 (講談社)
	(//)	18-19世紀英米文学ハンドブック 作家作
英文の書き方事典 三浦新市 (荒竹出版)		品資料事典 朱牟田夏雄他編 (南雲堂)
フランス語ことわざ辞典 渡辺高明他編		

■■■■■■■■■■ 会 議 ■■■■■■■■■■

——附属図書館委員会——

53. 3. 15(水) 14:20~16:15 吹田分館視聴覚ホール

1. 大学図書館の昭和53年度予算に関する要望書について
昭和52年9月に国立大学協会(会長向坊 隆)より文部省・大蔵省その他の関係機関に提出された前掲の要望書は、毎年、国立大学図書館協議会から提出されている「国立大学附属図書館の整備充実に関する要望書」と互いに補完するかたちで提出されたもので、外国雑誌購入費、参考図書購入費、運営費等の増額、図書館近代化のための措置等の要望であり、委員各位はもとより、広く教官にも周知されることが望まれた。
2. 学生図書購入費の追加配分について
学生図書購入費の追加配当を前回開催の図書館委員会で承認された当初配分基準によって配分した旨の報告があり了承された。
3. 新規計上予算による自然科学系外国雑誌について
自然科学系学部を有する大学に対し、学内共同利用を助成するための外国雑誌購入費が認められたが、この雑誌の枠、予算、配架場所を決定した。
4. 昭和53年度事業費予算要求について
事業費の各事項別に昭和53年度図書館事業費要求書について説明があり、質疑応答の後、原案通り承認された。

——附属図書館体系検討小委員会——

53. 4. 12(水) 14:00~17:00 本館会議室

1. 本館書庫の増築について
本館書庫の増築を考えるにいたった背景と経緯について説明があり、2月10日開催の分館長会議及び3月15日開催の図書館委員会で提案がなされ了承を得たこと、またこれを昭和54年度の新規概算で要求することにしたい旨の提案があり、この件については豊中地区運営委員会の了解が得られることを条件に了承された。

——附属図書館豊中地区運営委員会——

53. 4. 17(月) 15:10~16:35 本館会議室

1. 本館書庫の増築について
3月15日開催の図書館委員会で、本館書庫の増築問題を、同委員会の下部組織である体系

検討小委員会で検討することが了承され、前記のように同会が開かれた結果、豊中地区運営委員会です承を得ることとなった経緯について説明があり、増築書庫の細部については、今後時間をかけて検討して行くこととなった。

——附属図書館体系検討小委員会——

53. 4. 24 (月) 14:00~17:00 中之島分館会議室

1. 本館書庫の増築について

山田館長から豊中地区運営委員会で、書庫2000㎡の増築について了承を得たのでこの結果を踏まえ本館書庫の増築に進みたい旨発言があり、種々検討の結果承認された。

——附属図書館豊中地区運営委員会——

53. 6. 1 (木) 15:30~17:00 本館会議室

1. 本館書庫の増築について

委員長から、増築書庫の規模、構造など細部については、当委員会で検討することになったので、図書館の原案について討議してほしい旨の提案があり、種々協議の結果ほぼ原案通りその輪郭が了承された。

なお、書庫増築を新規概算要求することについては、長期計画委員会豊中地区小委員会委員長にも報告し了承を得ている旨の報告があった。

■■■■■■■■■■ 日 程 ■■■■■■■■■■

- | | | |
|------------|-----------------------|-----------------------------------|
| 53. 3. 15. | 図書館委員会 | (吹田分館視聴覚ホール) |
| 〃 | 附属図書館豊中地区運営委員会 | (吹田分館会議室) |
| 53. 4. 4. | 近畿地区国公立大学図書館協議会 | 図書館施設に関する研究集会
(同志社女子大学) |
| 53. 4. 12. | 附属図書館体系検討小委員会 | (本館会議室) |
| 53. 4. 14. | 近畿地区国公立大学図書館協議会 | 52年度第2回企画委員会
(京都大学附属図書館) |
| 53. 4. 14. | 近畿地区国立大学図書館協議会 | (〃) |
| 53. 4. 14. | 国立大学図書館協議会 | 図書館機械化調査研究班第4回全国会議
(東京大学附属図書館) |
| 53. 4. 17. | 附属図書館豊中地区運営委員会 | (本館会議室) |
| 53. 4. 24. | 附属図書館体系検討小委員会 | (中之島分館会議室) |
| 53. 5. 17. | 国立大学図書館協議会 | 52年度第4回常務理事会 (東京大学附属図書館) |
| 53. 5. 18. | 〃 | 53年度国立大学図書館協議会賞受賞者選考委員会
(〃) |
| 53. 5. 18. | 〃 | 52年度第3回理事会 (〃) |
| 53. 6. 1. | 附属図書館豊中地区運営委員会 | (本館会議室) |
| 53. 6. 2. | 第47回近畿地区国公立大学図書館協議会総会 | (大阪共済会館) |

■■■■■■■■■■ 人 事 ■■■■■■■■■■

来訪者

53. 3. 16. 牧山博人（長崎大学附属図書館事務長）外1名
 53. 4. 18. 黒住 武（東京工業大学附属図書館事務部長）
 53. 5. 19. 沙藤隆茂（鹿児島大学附属図書館事務部長）

職員の移動

- | | | | | | |
|------------|-----|-----------|-------|-------|-------------|
| 53. 3. 30. | 辞 職 | 事務補佐員 | 田淵敬三 | 中之島分館 | 運用掛 |
| " | " | " | 森本寿賀子 | " | 目録掛 |
| " | " | " | 楠本辰作 | 本 館 | 参考掛 |
| 53. 4. 1. | 採 用 | " | 橋口 健 | 中之島分館 | 運用掛 |
| 53. 6. 1. | 昇 任 | 中之島分館受入掛 | 会計主任 | 近藤勝一 | 中之島分館 受入掛長 |
| " | 配置換 | 本館目録掛長 | | 津田恭司 | 本 館 和漢書目録掛長 |
| " | " | 中之島分館受入掛長 | | 今井義雄 | " 洋書目録掛長 |
| " | " | 本館受入掛 | | 後藤 登 | 中之島分館 受入掛 |
| " | " | 本館閲覧第1掛 | | 鷺野圭子 | 本 館 受入掛 |
| " | " | 本館目録掛 | | 石井道悦 | " 閲覧第1掛 |
| " | " | 本館閲覧第1掛 | | 川口喜久子 | " 閲覧第2掛 |
| " | " | 本館会計掛 | | 川口恵美子 | " 閲覧第1掛 |
| " | 採 用 | 文部事務官 | | 小東義貴 | " 会計掛 |

図書館の概況（昭和52年度）

区分	細区分	本館	理学部 分室	基礎工 分室	中之島 分館	微研 分室	蛋白研 分室	吹田 分館	産研 分室	人間科学部 分室	薬学部 分館	合計	昨年度
受入	1) 蔵書数	692,429	95,638	69,225	172,318	16,165	7,775	240,663	33,730	55,258	22,519	1,405,720	1,328,456
	2) 受入冊数	41,284	3,618	4,526	5,424	918	469	10,664	1,590	7,566	1,205	77,264	70,670
	3) 純増冊数	41,284	3,618	4,526	5,336	918	469	10,664	1,590	7,566	1,131	77,102	69,757
	4) 雑誌種類数	5,722	850	882	2,580	208	243	2,114	322	727	209	13,857	12,686
施設・職員	5) 図書費支出額(千円)	217,315	45,565	52,462	60,392	10,949	6,467	119,500	17,531	32,623	12,522	575,326	524,534
	1) 建物面積(m ²)	7,541	471	453	2,306	263	266	2,652	831	297	349	15,429	15,429
	2) 座席数	882	49	85	198	18	19	216	24	50	50	1,591	1,591
	3) 職員数	46	6	5	20	2	2	13	3	3	3	103	103
利用	1) 貸出冊数	63,927	14,892	13,806	43,307	4,110	3,774	27,309	5,830	2,294	4,752	184,001	175,443
	2) 貸出人数	27,557	11,592	11,109	28,708	2,642	2,367	21,521	2,060	1,607	3,773	112,936	109,062
文献複写	1) 依頼件数(学内)	105	498	1,046	956	140	185	490	253	243	293	4,209	2,491
	2) " (学外)	654	165	314	2,368	166	58	526	27	209	112	4,599	3,755
	3) 受付件数(部内)	—	—	7,683	—	—	—	—	14,600	1,538	314	24,135	37,874
図書相互貸借	4) " (学内)	2,421	1,353	520	31,183	149	150	558	1,080	34	297	37,745	39,569
	5) " (学外)	1,735	348	0	39,858	0	—	678	0	0	1,037	43,656	40,163
	1) 依頼件数(学内)	1,694	325	68	530	763	355	93	11	4	424	4,267	3,743
	2) " (学外)	105	0	0	12	4	—	3	0	0	0	124	90
参考調査	3) 受付件数(学内)	98	1,011	381	1,318	355	76	88	35	21	164	3,547	3,131
	4) " (学外)	66	0	0	15	0	—	5	0	0	0	86	61
	1) 文献所在調査	4,415	1,377	2,619	5,028	—	—	3,208	—	253	—	16,900	12,674
	2) 事項調査	112	277	72	428	—	—	271	—	48	—	1,208	1,137
参考調査	3) 利用指導	136	180	236	772	—	—	535	—	49	—	1,908	1,245
	4) 主題書誌作成	0	0	0	599	—	—	9	—	0	—	608	40